



## GWは淡路島に行ってみよう！

海が碧くって、空が青くって、花が咲き乱れる陽の光ゆたかな島です。淡路花博10周年を記念して、「花みどりフェア」実施中です。



メイン会場の

### 淡路島明石海峡公園は・・・

関西空港建設にも使われた、約100haの大規模な土取り跡地の自然を回復するために作られた、国際的でリゾート感溢れる海辺の公園です。約300品種60万球のチューリップやムスカリが満開です。



見逃す訳にはいかないのが

### 「奇跡の星の植物館」

従来の植物園のイメージとはまったく違い、季節ごとにテーマをかえて色とりどりの花々で彩られ、様々なフラワーショーを繰り広げられるほか、花と緑に彩られた結婚式やパーティーを開催するなど、花と人、人と人との交流を生み出すシヨースペースもあります。

この春はサクラソウや菜の花、日本の伝統的な春の景色を鏡を使い、マジカルに、ダイナミックに、演出されています。

### 夢舞台

明石海峡公園からずっと山の手へと散歩しながら上がっていくと、プロムナードガーデンがあります。そこは夢舞台の中で最も素敵なおビューポイント。眼下に広がる大阪湾が一望できます。山の上からは散歩しながら5つの趣の違うガーデンが楽しめます。エレベーターや園内トレイン(夢ハッチ号)も走っており、車いすもOK!なのも嬉しいですね。百段苑は山の斜面に沿って階段状に並んだ100個の花壇は圧巻。世界のキク科の植物が楽しめます。



「花みどりフェア」へは、便利で旅行気分が満喫できる

たこフェリー航路

## 「たこフェリー」

もおススメです

明石港から明石海峡大橋の下をくぐって岩屋港を往復するカーフェリーです。船体に「たこ」のイラストが描かれた船も運航しています。

明石海峡大橋をくぐるときには思わず見とれてしまいます。

大人380円・子ども190円



## 「明石海峡大橋ブリッジワールド」



明石海峡大橋をたこフェリーでくぐるなら、橋のてっぺんまで登るツアーもあります。

ツアー・リーダーが2時間半に亘って世界最長の吊橋・明石海峡大橋の塔頂まで案内してくれる感動のツアーです。明石海峡大橋を知り尽くしたツアー・リーダーがグループをエスコートし、隠された橋の技術や歴史について紹介してくれます。

参加者は、「橋の科学館」で橋の説明を受けた後、「舞子海上プロムナード」を経ていよいよ明石海峡大橋へ、今まで目にしたことのない吊橋の世界を間近に見ながらスリルいっぱいの空中散歩を楽しみます。

そこからいよいよエレベーターに乗り込み海面上高さ約300mの主塔をのぼると、そこには下界を見下ろすすばらしい眺望が待っています。

参加者には氏名・参加日・参加順位を記入した「ブリッジワールド認定証」と塔頂での記念写真のプレゼントもあります。

詳しくはブリッジワールド事務局 TEL：078-784-3396 事務局メール：[bwinfo@jb-honshi.co.jp](mailto:bwinfo@jb-honshi.co.jp)までお問合せください。



「花みどりフェア」のメイン会場、淡路夢舞台と国営明石海峡公園へは栗東ICからわずか120km。渋滞を回避すれば日帰りでもOKな距離ですが、おススメは明石海峡大橋のライトアップです。

4月5月の週末は花みどりフェアイベントパターンを点灯中です。

花みどりフェア開催期間中は花みどりフェアメイン会場内2施設を含む6つの観光拠点入場券3,600円分が、半額の1,800円となるなど特典盛りだくさんのお得な

パスポートもあります。花みどりフェアの公式ガイド、淡路島の周遊おすすめコースプランや滞在に便利なガイドブック機能もついています。

お問合せは花みどりフェアパスポート事務局(販売取扱)

◆電話番号 0799-62-2630(毎日9:00~17:00)

◆E-mail [kids2623@eto.eonet.ne.jp](mailto:kids2623@eto.eonet.ne.jp)

# 太陽光発電の使い方

毎年毎年、色々な方と出会い新築やリフォームのお手伝いをしております。  
そんな中、私たちでも「目からウロコ」のアイデアや生活スタイルを実践されている方が居られます。今回は昨年に出会ったお客さまの「太陽光発電の使い方」と生活スタイルについてお話しします。

ほとんどの方は、太陽光発電を設置しようとするとき、自分の住まいの屋根ではどれだけ発電できるのか？そして、それで電気が賅えるのか？が一番気になるところだと思います。

30坪強くらいのお住まいですとIPPYIPPY太陽光を乗せると大体3.6~4kWhのシステムが設置できると思います。

設置費用は大体280~300万円ほどでしょうか？

さて....家庭内の電気消費量を部位別で見ると、

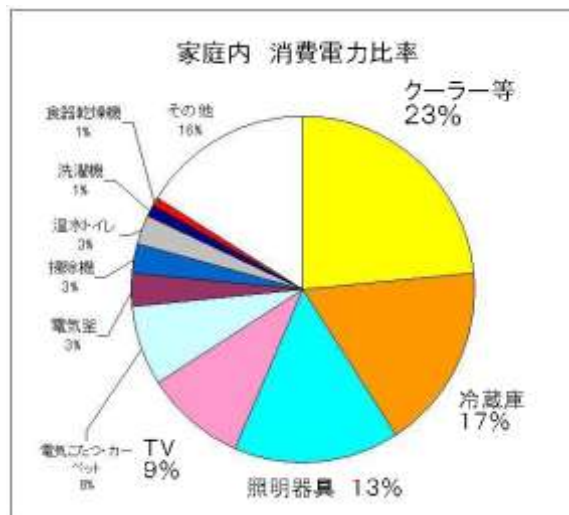
第1位 エアコン 暖房機器

第2位 冷蔵庫

第3位 照明器具

第4位 テレビ AV機器

なんとこの4つで家庭内の電力3分の2を占めるそうです。



たとえばこの4つを一番最新式の省エネ家電に変えたり薪を暖房に使ったりすると、太陽光発電は2kWh で良いという結果になったそうです。

太陽光発電が2kWh でいいとなると設置費用は140~160万円ほどになります。

当初予定していた太陽光発電の予算が150万ほど削減できますね。

この150万円を原資に照明器具はすべてLED化等、省エネ家電にすべて買い替えます。

でも、まだ使えるものを捨てるほうがエコに反するのと違う？

これも数年経てば、省エネ家電に変えたほうが良いという結果になるそうです

エコや省エネというと何か我慢や頑張りが必要だと思っておりましたが、この方は「我慢しようとは思わない。続かないから」と。

これから子育ても終わったら、もっと楽に2kWh で生活できるようになるでしょうとのこと。

この消費電力2kWh の生活スタイルは、ほんの10数年前までしていた暮らし方です。

太陽光発電を検討される皆さんも、目線を変えてみたらなにか新しい発見があることだと思います。



# 私たちは今、こんな仕事をしています。

## 今年も始まりました。木の香る淡海の家推進事業

地球温暖化防止の観点から、地域で生産された木材を利用することが重要になっています。このことを推進するために、びわ湖材の購入費用に対して県より定額の助成が受けられます。

これから上棟する予定の3軒のお住まい。

皆さん、環境に対しての意識が高く、この「木の香る淡海の家推進事業」に応募しびわ湖材を使った住まいをご希望されました。

ただ、どんな木の家でも助成がもらえるわけではありません。

- ★ 木造軸組工法で滋賀県が示している「滋賀らしい環境こだわり住宅」整備指針に基づいた住宅であることや、構造材にびわ湖材を一定量以上使用しなければなりません。
- ★ また滋賀県内の「びわ湖材産地証明制度認定事業体」で製材されたものを使用しなければなりません。

そのほかにも色々ハードルがあるのですが、くわしくは滋賀県のHPをご覧ください。

また、暖房には薪ストーブの導入もされます。

まだ住まいの着工はしていませんが、先に今年の薪を確保してくださいと、薪の原木購入をしていただき、さっそく、薪割りをさせていただいています(笑)

そして、薪割りが終わったところには上棟になっていることだと思いますので、今度はセルフビルドに挑戦です。

私たちの住まい作りは、契約してあとただ傍観するのではなく、完成するまで色々な仕事を一緒に楽しんで？させていただいております。

さて、どんな仕上がりになるのか？ 9月完成予定が楽しみです。

エコ箸て本当かな???

最近、外食すると「エコ」というキーワードでお箸を割り箸から樹脂製のお箸に変えているお店が多くなりましたね。大企業のやる「エコ」っていうのがどうしても気になる私。

この樹脂製のお箸、本当に「エコ」なんでしょか？

先日、森林ジャーナリストの田中さんがその件についてお話をされていました。

要約するとー

中国産割り箸が国の政策で輸出が激減。今は数年前の半分くらいだそう。

供給量が不安定なため外食産業は樹脂製の箸に転換。

樹脂箸は作れば作るほど安くなる。いまや輸入割り箸と変わらないそう。

どうも「エコ」とか「リターナブル」とか、いかにもって感じで書いてあるけど、実情は違うみたいですね。

樹脂はもともと石油で、洗うときに水と洗剤を使います。本当にエコなのか？

それに気がついたのが牛井屋さん、今年から順次割り箸に戻しているそうですよ。

輸入割り箸が今は一膳、1円と数十銭。かたや国産の割り箸は10円ほど。10円値上げをして、国産箸を使ってもらおうほうがよっぽど「エコ」なんですがねー Y・S

## 環境共生住宅工房・(株)ベストハウス

滋賀県栗東市小野 1007-3

フリーダイヤル 0120-6955-81

TEL077-552-6955 FAX 077-552-6775

ホームページ <http://besthouse.cc> E-mail [6955@besthouse.cc](mailto:6955@besthouse.cc)